

上伊那音楽教育研究会

ハーモニー

第1号(訂正)

令和5年7月6日

文責 櫻井由佳

令和5年度の活動がスタートしました！～第1回音研総会・研修会～

6月7日に4年ぶりとなる参集型の仰望の日が行われ、伊那中学校音楽室で第一回総会が行われ、今年度の音研組織についてと役員、各部の事業案を確認し、今年度の活動がスタートしました。

また、総会の後には、桐蔭学園小学校の岩井智宏先生をお招きし、低学年も含めた音楽の授業について教えていただきました。



岩井先生が音楽室を訪れる子ども達と、まず大切にされること、学ぶ姿勢や人間関係について、実際に子ども達にもされる「それ、やる気だね」の言葉がけや、それを教師が子どもに伝えるだけでなく、子ども同士で伝え合うこと、などを私たちも体験させていただき、総会の後の暑い午後でしたが、あっという間に岩井先生の授業に引き込まれてしまいました。

常時活動の例として「もしもしかめよ～」を使って、となりや前後の人の方をたたく活動や歩き回って自分の席に帰ってくる活動を教えていただきましたながら、常時活動を通して人間関係づ

くりや学習に向かう前向きな気持ちの発見ができることを教えていただきました。また、学びの質を支えることとして「ダニエルキムの成功循環モデル」について教えていただきました。

後半は共通教材の「ひらいたひらいた」を使って、歌と身体表現を行ったり来たりしながら教材の扱いや学びについて教えていただきました。「子どもがうたいにくそうなところにヒントがある」という言葉がとても印象に残りました。拍を打ちながら歌うことや、動きながら歌うことで、手の打ち方や動きを教師の方でとらえ「なぜそうしたの？」と問いかけることで歌の表現に生かせることを教えていただきました。



また、先生が書かれた書籍を販売していただきました。

ご紹介いただいた書籍

- ・「常時活動」を位置づけた小学校音楽の新授業プラン
- ・「言葉がけ」のアイデア100
- ・「常時活動」のアイデア100

仲間と歌う喜び再び

仰望の日の日には、上伊那音楽研究会と有志の皆さんによる教育会合唱団の発表が行われました。伊那小の音楽室に集まったの練習も4年ぶりでしたが、練習の約1ヶ月間、歌の好きな仲間と歌う喜びと、4つのパートによって作り出されるハーモニーを味わうことができました。当日の発表を見た先生方からは「ものすごい迫りに圧倒された！すごい曲だね！」「声もそうだけど、先生方の歌う表情が素晴らしかった」などの感想をいただきました。

今回の「くちびるに歌を」は、ドイツ語があったり、アカペラの部分があったりする難しい曲、大曲でありましたが、私たち大人も本気に必死になってこの曲に向き合い、全力で歌うことができましたと思います。熱心にご指導くださった指揮者の東部中学校の平野奈津江先生、素敵な伴奏で合唱を支え、引き立ててくださった高遠中学校の伊藤佳代先生、様々な面でご準備くださった宮田中学校の中谷梨恵先生、西春近北小学校の齊藤朋恵先生、本当にありがとうございました。



各種講習会が実施されています

5月には昨年度に引き続き、オンラインでのアナリーゼ講習会や、昨年度まで中止となっていた、武田雅博先生による課題曲講習会が実施されました。子ども達は、このような参集型での講習会に参加するのが初めてで、おもしろく、分かりやすい武田先生の講習の中でさらに、歌うこと、合唱をすること、表現することのたのしさや喜びを感じたように思います。

この曲への理解を深め、言葉や場面や登場人物について想像をふくらませ、声にのせて表現するということを体験できた、とっても素晴らしい、あっという間の2時間でした。

講習会の終わり、今日教わったことを一通り振り返り、みんなで歌う時、横から子ども達の表情を見ていてこみあげてくるものがありました。この歌の良さや美しさや面白さ、歌う事、表現することの喜びを全力で伝えてくださる武田先生、そして、それを受け取り、自分が学んだこと、感じたこと、教わったことを全力で、全身で表現しようとする子どもたち。その子どもたちの真剣な、しかし喜びに満ちた輝くまなざしの横顔を本当に尊いと思いました。私もそんな表情に出会えるよう、頑張ろうと思わせてもらった本当に素敵なひとときでした。

参加した子どもたちの感想

- ・講習会でいろいろなことを教えてもらってよかってし、自分がいつも歌っている所でも、もっとこうするという部分があったので本番に向けて学校での練習がんばりたいです。
- ・今日は専門の人(武田雅博先生)にいろいろ教えてもらいました。1から細かく、強弱や言葉の意味を教えたりしてくれました。とても、おもしろい人でした。私は「ドラドラマドラ トラマジラ」や言葉の最初の発音、気持ちをこめて歌うことを一番いしきして『緑のどら』をがんばって、ゆうしょうできるように歌いたいと思います！
- ・自分じゃ思いつかないところまですごくいねいに教えてもらって、うたってるときにちょっと「ん？」ってなったところも言われたふうにならなくて「ああ！！」ってなって二時間が楽しすぎてあっという間でした。歌い方を変えみると頭にうかんでた景色がもっと美しくなったり、表現が楽しくてすごく勉強になりました。とっても楽しかったです！
- ・武田先生がくわしく教えてくれて、歌い方や口の開け方、声の高さを教えてくれて、緑のどらがうまくなった気がしてうれしかった。

久しぶりの実施、また予算等の事情もこれまでとは違う中、様々な事を考慮し、計画、実施を進めてくださっている講習会担当、赤穂中学校の中野節子先生、箕輪中学校の北澤嶺美先生、また、それら全体の運営に携わってくださっている事務局、高遠中学校の伊藤佳代先生、本当にありがとうございます。7月の自由曲講習会も、お世話になります。